

Vol.19

発行日
2026.1.15

多伎^{あだかやぬしたききひめのみこと}元気な会 新聞

●発行元:多伎元気な会 ●事務局:〒699-0903 出雲市多伎町小田74-1 多伎行政センター内 ●TEL 0853-86-3111

多伎～出雲大社 歩いて参拝

11/16
日

歴史を体感する参拝ツアー

神在月(11月)の16日(日)、多伎地域に伝わる阿陀加夜努志多伎吉姫命の神話をテーマとして、道の駅キララ多伎から出雲大社までのおよそ17キロの道のりを6時間をかけて自らの足で歩いて参拝するイベントを開催しました。天候にも恵まれ町内外からの15名(町内8人、町外7人)の参加者全員が無事に参拝をすることが叶いました。多伎吉比売命が父神の大国主命に会うために出雲大社まで歩いたであろう今回の道のりは、その大半が砂浜でしたが、現代に生きる私たちがその時代に思いを馳せながら、その時と同じ風、同じ空気、同じ波、同じ砂浜を体で感じる事ができたとみなさんに喜んでいただきました。



出発式



長浜



稲佐の浜



神楽殿参拝

秋の星空観察会

11/1
土

星座や宇宙の不思議にふれられる星空観察会

11月1日(土)、午後7時から星空案内人森山清史さんを講師にお迎えし、星座や宇宙の不思議にふれられる星空観察会を開催しました。

当日は県内から21名の参加者を迎え、まずは講師から季節ごとの天体をスクリーンに映し、クイズ形式で参加者に説明し、後半は外へ出て望遠鏡をのぞき、天体観測をしました。月のクレーターや15年に一度しかみられない環の薄くなった土星の環を中心に観察、参加者から様々質問が飛び交い、終了時間を延長するほど熱心な観察会となりました。



講師説明



星座説明



星空観察



キララ多伎オートバイ神社 一周年祭

11/3
月

200台を超えるバイクが集結!!

キララ多伎イベント広場北側に設置したオートバイ神社が一周年を迎え、記念イベントとしてのバイクミーティングを開催しました。ご縁の国ツーリングクラブとBLUE RIDE島根実行委員会との共催によりお祭りを盛り上げていただきました。

開催直前まで雨が降ったため出足は悪く、参加者はまばらでしたが時間がたつにつれ台数は増え、200人を超えるライダーが立ち寄ってくれバイクの特徴や乗り心地を話すなどして交流が深まり、また神社では安全を祈願していました。



神社お参り



開始前



バイクがずらり



清正柿の園事業 (後畑地区)

令和5年から柿畑の管理を依頼され、以降素人ながら定期的な下刈や施肥を行い見守ってきましたが、今年度は小ぶりながら西条柿が大豊作となりました。(多伎全体に豊作でしたが)この活用として生果や干し柿を道の駅に出荷し、多くの方に購入していただきました。次年度以降は柿を使ったイベント開催も考えていきます。



募集

室津わら工房会員の募集のお知らせ

新聞第4号に掲載したたきの仲間たち Vol.2「室津わら工房」は神社等のしめ縄作りを中心に、正月前にはしめ縄、草鞋、幸せの鶴亀づくりに大忙しでした。

また、この技術を広く知っていただくため、しめ縄教室等も開催されています。ただ、会員が高齢化していく中で少しでも早くこの技術を若い方に継承したいと会長は願っておられます。

興味ある方・見学してみたい方は是非 **河上会長 (携帯:090-3637-1969)** まで連絡をお願いします。



しめ縄教室



工房作業



文化祭に展示

たきの仲間たち Vol.17

物語の楽しさと共に、故郷の良さ・すばらしさも伝えたい!

夢つむぎ語りたい

2003年、田儀小PTA読み語りスタッフから始まり、「夢つむぎ語りたい」として、学校・保育園・福祉施設・伝習館・風の子楽習館・文化祭等で、ブラックライト紙芝居や、人形劇、出雲神話の影絵を上演。また、地域の伝説や民話等、故郷や出雲をモチーフにした作品作りもしています。地元には伝わる『手引ヶ浦』の伝説から…『多伎吉比売(たききひめ)手引ヶ浦ものがたり』を制作。風の子楽習館のクリスマス会では、多伎の浜から出雲大社までの、あの素晴らしい浜辺のロケーションは国引き神話そのまま。出雲神話は古事記の1/3を占め、その神話が神楽など地域に根付き、今日に続いていることで、より素晴らしいとされています。田儀の浜では今も神迎え神事があり、多伎芸神社のお祭りが賑やかに行われます。その伝統を守り続ける人々が居て、たききひめに見守られている多伎の里との思いを強くしています。

2024年には島根県功労賞と、出雲市青少年育成功労賞を受け、活動の意義や思いを新たにしています。なお、夢つむぎ語りたいの創作は、メンバーの絵本作家ワイルズー美氏の原画によるもので、私達の作品と継続の大きな力になっています。

私達は子ども達のキラキラした目と笑顔を宝物に、その後も、世代に合わせ、物語の楽しさと共に、故郷の良さ、素晴らしさも次代へと伝える活動を目指しています。これからも、皆の夢を紡いで、語り継いで行きたいと考えています。皆様と出雲のご縁に感謝。



人形劇



紙芝居



出雲神話創作影絵



ブラックライトパネルシアター



編集後記

2026年が幕開けした。今年はどんな年になるのか、不安と期待でいっぱい。敢えて不安が先になるのは私だけでしょうか。でも正月ぐらいいは期待を大いに持ちたいと思う。と同時に他力に期待するのではなく、今年は自分自身でどんなに小さくても目標を持ち、達成してみたいと思う。(田邊)



多伎元気な会 会員募集のお願い

多伎町を元気な町のまま次代へ引き継ぐために皆さんの力が必要です!ご参加をお待ちしています。

お問い合わせ TEL(0853)86-3111

たきGENKIバンド

結成メンバー大募集

ジャンルは問いません、楽器のできる人音楽で多伎を元気にしましょう!

多伎元気な会 活動ブログ

